



右馬先たばこ

秋分の日を過ぎ、急に夜明けが遅くなり
5時くらいになるとようやく白目明けはじめで
影絵のような木立をしばらくうつとりと眺め足道、
足指の運動をしてから今日も一日始まります。
このとういつもの冷え込みは無くまだまた
伸びやかな朝です。陽気で寒かったので稻穂の
育つのと心配していましたが立派に実り刈り入れ
の済んだ田、黄金の田、と秋の風情満載の大鹿村です。先日数日を要してブルーベリー畑
の草抜きをしましたがこれが稻たんとうとい
いのにね、と思いつながら…背丈が同じなのに残念
でした。右馬先周辺の景色も秋色に變
り地面には栗の実とイグサが散らばって
騒ぐいい事となってます。一輪車を引いて
イカを回収する者、栗の実を拾い集める者、
茶巾縫りを製作する者、老人3人組は

折りの良い配分で：の次山の栗仕事と戦う
日々を過ごしています。100才を過ぎた友多母の
持久力には驚きます。自分で栗粉をえぐり出す仕事
なのですが、手や肩が痛くなりてくる筈なのに手袋
いはよいのそれと最後までやってくれます。すごい！
です。仕上げは正介さん。すり鉢で漬け甘みを
加えて栗菓子の完成です。一級品です。

松茸の月を迎えていますのが8月に本番
アガハラに出でましたので、そして今雨が無い
ので山には行けとも収穫はありません。
予約させてお客様にはその事情をお伝えし
お断わりしています。長男先は毎年この時は山を駆
け回っていて昨年もそうでしたか大差なことと頭が
下がります。身体が元気なうちはまだ頑張らるゝと
気はすみませんよな、熊とあくわさぬようだそれだけ
です。

久美は野菜便でお世話になて
いるお年寄りの田んぼの手伝いで汗を流し
ています。早朝にヨガのトレーニングさえ十分に
出来ていれば精神と肉体をやってゆけるようですが、
第100年右馬先でのヨガレッスン11月は8日の日曜日です。